ライオンズ南千里 佐竹台グランハート

No. 20-019-2012作成 新築 集合住宅

発注者 株式会社大京他

施工

設計·監理 (株)長谷エコーポレーション大阪エンシ゛ニアリンク゛事業部

(株)長谷エコーポレーション

A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用

E. リニューアル F. 長寿命化 D. 評価技術/FB

G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携

I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他

千里ニュータウン次世代モデル新街区の提案

設計コンセプト・・・成熟した佐竹台の環境を継承する

本プロジェクトは吹田市による「佐竹台C団地開発事業提案競技」の 当選作品である。

建築計画としては、一団地認定の取得によって住棟の分節化を図ると ともに、自走式駐車場による100%の設置率の確保を実現するなど、 居住者の住環境及び利便性の向上を心がけた。

特に「敷地南側~東側に広がる千里緑地の緑と繋がる景観形成」「地 域の資産である既存樹の保存」「地域の人々に開放された敷地内の遊 歩道の設置」「敷地の高低差を生かした中庭空間の演出」に注力した ことにより、千里緑地とつながる緑豊かで開放感あふれるランドスケ ープと洗練されたデザインの建物が双方に引き立て合う、自然で心地 良い居住空間を実現することができた。



外観写真



「ブロッサムアベニュー」

步行者専用通路

遊歩道 「エントランスプラザ」

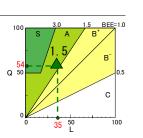
散策路 「ソレイユアベニュー」

建物データ 大阪府吹田市 所在地 2012 年 竣工年 敷地面積 17, 508 m² 延床面積 32. 807 m² 構造 RC造 階数 地上10階

省エネルギー性能

品確法省エネ対策 等級3 Aランク BEE=1.5 2008年度版 自治体提出

CASBEE評価





ブロッサムアベニュー



ソレイユアベニュー



アクアフォレスト

従前と比較すると敷地外周部の緑化空間と、広大な中庭空 間に緑化を集中させ、地域の人々及び居住者に親しまれる ように配慮した。既存樹木については、ヤマモモ・ソメイ ヨシノを移植し、保存している。

その他の環境対策

生活の中で出来る様々な環境配慮対策を採用し、快適な生活を 送りながら〈環境にやさしい住まい〉を目指した。

□ 対策項目

- 1. オール電化+エコキュートの採用
 - <大気汚染防止+設備システムの高効率化>
- 2. ディスポーザーの採用 <廃棄物処理負荷抑制>
- 3. ゴミドラムの採用 <廃棄物処理負荷抑制>
- 4. 省エネ対策等級3の断熱設計 <建物の熱負荷抑制>
- 5. 節水型機器の採用<水資源保護>
- 6. 複層ガラス (ペアガラス) の採用<建物の熱負荷抑制>
- 7. 保温浴槽の採用
- 8. 電気自動車用・充電コンセントの設置

安心で、快適で、さらに経済的。

環境にも配慮した「オール電化マンション」。

お料理の際に火を使わない「IHクッキングヒーター」、ヒートポンプ式の省エネ給湯器「エコキュート」。家中のエネルギーをすべて電気でまかなう 「ライオンズ南千里佐竹台グランハート」。関西電力の全面サポートによる、安心と快適性をさらに向上させたオール電化マンションです。



ディスポーザー

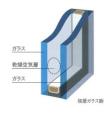
生ゴミをキッチンの排水口で処理するディス ポーザーを設置。ゴミの減量はもとより、キッチン を衛生的に保ちます。





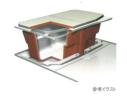
複層ガラス(ペアガラス)(一部除く) 断熱性を高めることで、冷暖房効率を上げ、

ムダなエネルギー消費量を抑えます。



保温バス

浴槽を発泡ポリスチレン断熱材でくるんで、 湯温を冷めにくくする保温バスを導入。追い 焚きの頻度が減りガスの使用料を軽減します。



主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出(緑地率38%以上確保)
- まちなみ・景観への配慮 (豊かな緑地を配し潤いある空間を形成)
- 自然エネルギー利用(住宅の自然換気) LR1. 2.
- 設備システムの高効率化(エコキュート採用) LR1. 3.
- LR3. 2. 地域環境への配慮(ディスポーザー採用)